

近代略年表・沿革

年	旧六日町	旧大和町	旧塩沢町	郡内・国県内外の出来事	
1956	昭和31年 1月 ●六日町誕生。六日町、五十沢村、城内村、大巻村の二町三村合併	4月 ●大和村誕生 敷神・大崎・東・浦佐の四村合併	9月 ●塩沢町と中之島村合併		
1955	昭和32年 12月 ●天然ガス掘削中に温泉湧出	3月 ●旧役場庁舎新築、村営八色グラウンド建設	2月 ●塩沢町と石打村及び上田村合併		
1954	昭和33年 4月 ●新農村建設計画事業指定を受ける ●赤痢集団発生	1月 ●浦佐スキー場オープン 5月 ●町屋集落大火全戸被災 9月 ●集中豪雨、魚野川決壊。床上浸水多発	6月 ●新潟県でテレビ放送開始		
1953	昭和34年 5月 ●六日町小学校完全給食実施 ●西部開田事業完成(31・8事業着手)		4月 ●皇太子(現天皇)ご成婚 9月 ●台風15号「伊勢湾台風」が郡内直撃 10月 ●南魚沼郡職業訓練所開設		
1952	昭和35年 4月 ●六日町小学校完全給食実施	9月 ●台風17号「第2室戸台風」猛威を振るう	11月 ●石打中学校完全給食実施		
1951	昭和36年 12月 ●六日町国民体育館完成 ●坂戸橋完成 ●五日町スキー場オープン	4月 ●町制施行。大和町に ●昭和の「青の洞門」、後山すい道完成 ●国保直営診療所開設	5月 ●上水道施設、初の給水 ●鈴木牧之記念館開館(長恩寺境内) 11月 ●岡村貢翁銅像除幕式	4月 ●ソ連 有人宇宙飛行に成功	
1950	昭和37年 6月 ●六日町国民体育館完成 ●坂戸橋完成 ●五日町スキー場オープン	4月 ●町制施行。大和町に ●昭和の「青の洞門」、後山すい道完成 ●国保直営診療所開設	10月 ●町立図書館開館		
1949	昭和38年 3月 ●上水道創設事業完成 ●六日町ユースホステル建設(39年完成)	1月 ●国鉄「八色駅」開設	3月 ●町営塵芥焼却場完成 ●交通安全町宣言 4月 ●町赤字財政再建団体になる 6月 ●中之島、石打、上田の各支所廃止	1月 ●三八豪雪 4月 ●県立塩沢商工高等学校開校 6月 ●新潟国体開催 ●新潟地震(M7.5) 10月 ●東海道新幹線開業 ●東京オリンピック開催 ●新国道17号全線開通	
1948	昭和39年 5月 ●国民保養温泉地指定				
1947	昭和40年 5月 ●魚野川東部開拓建設事業着手				
1946	昭和41年 10月 ●交通安全町宣言	3月 ●浦佐スキー場地すべり災害発生(3・18)。女子高生ら8名死亡。自衛隊高田部隊派遣を受ける 4月 ●国営パイロット事業始まる(起工式10・30) 10月 ●第二次自主財政再建計画決議 11月 ●国土調査事業開始	7月 ●町章制定 ●塩沢町六日町両町合併についての民情調査 ●織物会館完成 9月 ●塩沢町役場新庁舎(現市役所塩沢庁舎南棟)完成 10月 ●町はじまって以来の水不足(吉里地内) 8月 ●塩沢町青年連絡協議会結成 ●8・28水害	1月 ●新潟県六日町総合庁舎完成 3月 ●六日町・塩沢町の合併、市制を施行めざす両町議会議員協議会が中心となり運動 12月 ●南魚沼郡清掃センター完成	
1945	昭和42年 3月 ●仲町に消雪ハイブ布設 7月 ●永松キャンプ場開発	10月 ●上越線複線化	12月 ●鎌倉沢川決壊、雪中洪水(片田集落) ●豪雪で孤立状態の栃窪、岩之下集落に雪上車で野菜・魚など緊急輸送	1月 ●南魚沼高等職業訓練校発足 3月 ●よど号ハイジャック事件 ※ 米の生産調整始まる	
1944	昭和43年 5月 ●六日町社会福祉協議会発足 8月 ●室内温泉プール完成	2月 ●町営八海山麓スキー場オープン 4月 ●中学校が統合(名目)大和中学校 12月 ●魚野川東部開拓計画変更(開畑方針)	2月 ●東京・右打駅間スキー特急走る 8月 ●舞子小学校校舎焼失 ●鈴木牧之生誕二百年祭	2月 ●六日町・塩沢町合併協議会設置 4月 ●六日町女子高等学校開校 6日町・塩沢町消防事務組合発足	
1943	昭和44年 5月 ●給食センター完成 8月 ●8・12大水害発生(災害救助法適用)三國川、宇田沢川大氾濫。死者2名被害額42億円				
1942	昭和45年 11月 ●六日町観光センター開所	10月 ●魚沼消防大和分署開設	12月 ●鎌倉沢川決壊、雪中洪水(片田集落) ●豪雪で孤立状態の栃窪、岩之下集落に雪上車で野菜・魚など緊急輸送	1月 ●南魚沼高等職業訓練校発足 3月 ●よど号ハイジャック事件 ※ 米の生産調整始まる	
1941	昭和46年 2月 ●深谷市山の家設立	4月 ●大和校舎完成 実質統合 10月 ●上越新幹線計画(浦佐駅停車)発表	4月 ●中学校統合(名目統合) 10月 ●ノルウェー王国リレハンメル市と姉妹都市協定		
1940	昭和47年 2月 ●深谷市山の家設立	10月 ●魚沼消防大和分署開設	10月 ●鎌倉沢川決壊、雪中洪水(片田集落) ●豪雪で孤立状態の栃窪、岩之下集落に雪上車で野菜・魚など緊急輸送	1月 ●南魚沼高等職業訓練校発足 3月 ●よど号ハイジャック事件 ※ 米の生産調整始まる	
1939	昭和48年 12月 ●与野市山の家設立	10月 ●新幹線浦佐駅舎建設着手	2月 ●第28回冬季スキー国体「塩沢国体」開催	4月 ●関越自動車道ルート発表	
1938	昭和49年 12月 ●与野市山の家設立				
1937	昭和50年 4月 ●三國川ダム建設調査事務所開所	10月 ●大崎温泉成功	3月 ●塩沢町都市計画区域指定 9月 ●塩沢中学校開校(実質統合)	3月 ●広域畜場完成	
1936	昭和51年 8月 ●役場庁舎(現市役所本庁舎)完成 ●駅裏区画整理事業工事完成	5月 ●町立大和病院・農村検診センター開設 12月 ●大和町史(前編)発刊	3月 ●町の木「ぶし」推奨の木「桐」「キハダ」に 7月 ●公民館民俗資料室開設 ●第14回全国中学生スキー大会開催	6月 ●魚沼消防、南魚広域事務組合合併 12月 ●広域水道企業団発足	
1935	昭和52年 12月 ●津久野工業団地第二号操業開始	10月 ●魚野川東部開拓事業竣工式 11月 ●浦佐駅東土地区画整理事業竣工式	2月 ●第14回全国中学生スキー大会開催	6月 ●魚沼養護老人ホーム完成	
1934	昭和53年 1月 ●勤労青少年ホームオープン 12月 ●城内病院移転改築 ●大巻地域開発センター完成	4月 ●老人福祉センター「湯咲荘」開設	4月 ●中之島小学校開校 ●農業会館完成	5月 ●成田空港開港 11月 ●魚沼スカイライン開通	
1933	昭和54年 7月 ●勤労者体育センター完成 ●8・23豪雨(災害救助法適用) ●魚野川河川激甚災害対策特別緊急整備事業採択 ●青少年育成町民会議発足 ●六日町保健センター(現市保健センター)完成	3月 ●大前神社翁式三番 県無形文化財指定 7月 ●町役場庁舎着工	1月 ●町立中之島診療所開設 ●上越線開通50周年記念式典	1月 ●五六豪雪(大和町・六日町・塩沢町に災害救助法適用) 7月 ●国道353号十二峠トンネル開通	
1932	昭和55年 5月 ●六日町就業改善(現五十沢地域開発)センター完成	3月 ●大和町農業会館竣工 ●大和町こみ焼却施設竣工	3月 ●米飯給食町内全校で実施 4月 ●塩沢町公民館(現市公民館塩沢地区館)開館 8月 ●塩沢町保健センター(現塩沢保健センター)開設 ●中之島土地改良区の圃場整備事業が完了 ●町営野球場オープン	4月 ●モスクワオリンピック不参加表明 ●六日町病院が杉之島に移転	
1931	昭和56年 7月 ●勤労者体育センター完成 ●8・23豪雨(災害救助法適用) ●魚野川河川激甚災害対策特別緊急整備事業採択 ●青少年育成町民会議発足 ●六日町保健センター(現市保健センター)完成	3月 ●大前神社翁式三番 県無形文化財指定 7月 ●町役場庁舎着工	1月 ●町立中之島診療所開設 ●上越線開通50周年記念式典	1月 ●五六豪雪(大和町・六日町・塩沢町に災害救助法適用) 7月 ●国道353号十二峠トンネル開通	
1930	昭和57年 4月 ●六日町高齢者事業団発足	4月 ●国際大学開校 ●北里大学付属北里保健衛生専門学校開校 ●町営野球場ナイター施設竣工 ●町役場庁舎(現市役所大和庁舎)竣工 ●「ゆきぐに」大和総合病院「スタート」	4月 ●オーストリア国セルデン町と姉妹都市の提携調印 7月 ●農業者トレーニングセンター竣工	11月 ●上越新幹線開業(新潟⇄大宮)	
1929	昭和58年 3月 ●欠之上小学校閉校 4月 ●北辰小学校開校	4月 ●国際大学開校 ●北里大学付属北里保健衛生専門学校開校 ●町営野球場ナイター施設竣工 ●町役場庁舎(現市役所大和庁舎)竣工 ●「ゆきぐに」大和総合病院「スタート」	4月 ●オーストリア国セルデン町と姉妹都市の提携調印 7月 ●農業者トレーニングセンター竣工	4月 ●東京デイズセンター開場 7月 ●ファミリーコンピュータ発売 10月 ●関越自動車道六日町インターオープン	